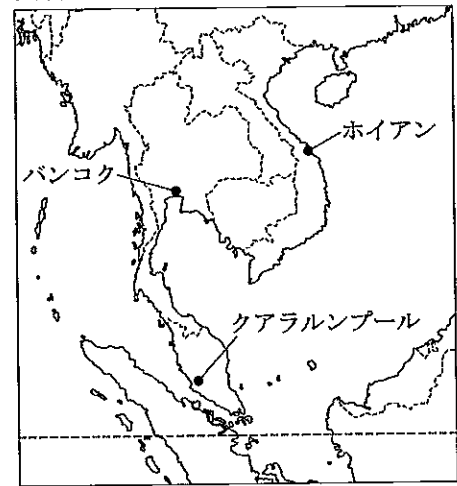


1 涼さんは、夏休みに家族と東南アジアへ旅行に出かけ、さまざまなことを調べた。右の資料Ⅰは、涼さんが訪れた都市を記した東南アジア周辺の略地図の一部である。これを見て、次の問1～問5に答えよ。

問1 資料Ⅰ中の点線(——)は、緯度0度の緯線を示している。この緯線のことを何というか、ひらがな4字で書け。また、次の(ア)～(エ)のうちから、この緯線が通る国を1つ選べ。

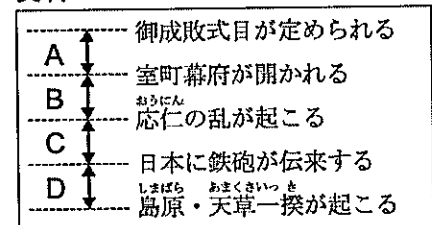
- (ア) イタリア (イ) インド
(ウ) エジプト (エ) ブラジル

資料Ⅰ



問2 資料Ⅰ中のホイアンは、ベトナムの都市である。涼さんは、かつて日本町があったホイアンを訪れ、朱印船貿易を通して当時の東南アジア各地に、日本町が形成されたことを知った。右の資料Ⅱは、13世紀から17世紀の日本のおもなできごとを涼さんが年代順に並べて作成したものである。日本と東南アジアの国々との間で、朱印船貿易が開

資料Ⅱ



の時期か、資料Ⅱ中のA～Dから1つ選べ。また、涼さんは、朱印船貿易における航海では、夏と冬で風向きが変わる風が利用されていたことを知った。この風を何というか、漢字3字で書け。

問3 資料Ⅰ中のバンコクは、タイの首都である。涼さんは、バンコクで仏教寺院を訪れて仏教に興味を持ち、日本の仏教文化について調べた。日本で栄えた仏教文化の一つである飛鳥文化を代表する建造物として最も適当なものを、次のⅠ群(ア)～(エ)から1つ選べ。また、飛鳥文化が栄えた時期の日本について述べた文として最も適当なものを、下のⅡ群(カ)～(ケ)から1つ選べ。

- Ⅰ群 (ア) 延暦寺 (イ) 法隆寺 (ウ) 中尊寺金色堂 (エ) 平等院鳳凰堂

Ⅱ群 (カ) 農村で、惣とよばれる自治組織がつけられた。

(キ) 人々に開墾をすすめるために、朝廷が墾田永年私財法をだした。

(ク) 漢字を変形させて簡単にした仮名文字がつけられ、枕草子などの文学作品が生まれた。

(ケ) 家柄にとらわれず、個人の才能によって役人を採用するために、冠位十二階の制度が定められた。

問4 資料Ⅰ中のクアラルンプールは、マレーシアの首都である。涼さんは、マレーシアがイギリスから独立した国である事を知った。右の資料Ⅲ及び下の資料Ⅳは、イギリスから独立した国のうち、マレーシア、オーストラリア、サウジアラビア、ガーナの4か国について、様々な視点から比較する為に涼さんが作成したものである。資料Ⅲは、

資料Ⅲ

	人口 (千人)	人口密度 (人/km ²)
A	28,033	117.5
B	24,309	3.2
C	30,752	93.1
D	32,158	14.6

「データブックオブ・ザ・ワールド 2017」より作成

資料Ⅲからは、4か国それぞれの国の面積を求めて比較することもでき、国の面積が大きな順に、オーストラリア、サウジアラビア、マレーシア、ガーナとなることが読み取れる。

2016年における4か国の人口と人口密度を示したものであり、A～Dはそれぞれ、4か国のいずれかである。このうち、マレーシアにあたるものはどれか、涼さんが資料Ⅲについて書いた右の文を参考にして、A～Dから1つ選べ。また、資料Ⅳは、2016年における4か国の輸出額の上位5品目と、それぞれの輸出総額に対する割合を示したものであり、P～Sはそれぞれ、4か国のいずれかである。このうち、マレーシアにあたるものはどれか、P～Sから1つ選べ。

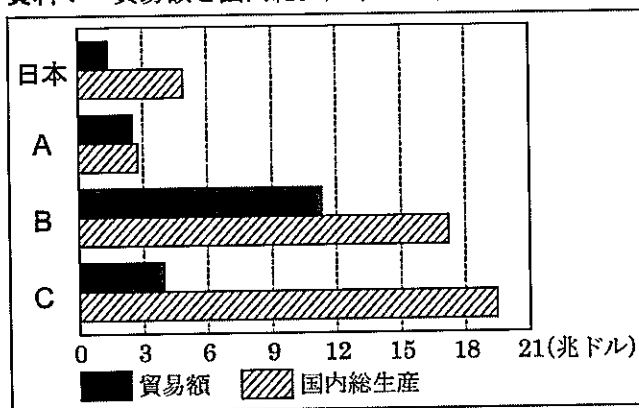
資料Ⅳ

	1位		2位		3位		4位		5位	
P	機械類	41.4%	石油製品	6.6%	パーム油	4.8%	天然ガス	4.1%	精密機械	3.6%
Q	原油(石油)	65.6%	石油製品	11.4%	プラスチック	6.8%	有機化合物	3.7%	機械類	1.3%
R	金	41.6%	カカオ豆	17.7%	原油(石油)	10.1%	野菜・果実	9.6%	木材	3.6%
S	鉄鉱石	20.9%	石炭	15.6%	金	7.4%	天然ガス	7.0%	肉類	4.4%

「世界国勢図会 2018/19」より作成

問5 涼さんは、資料Ⅰ中で記した都市があるすべての国が、1967年に創設された東南アジア諸国連合に加盟していることを知った。東南アジア諸国連合の略称をアルファベット大文字5字で書け。また、右の資料Ⅴは、涼さんが2017年における東南アジア諸国連合、ヨーロッパ連合(EU)、アメリカ、日本の貿易額と国内総生産についてそれぞれ調べ、作成したものであり、A～Cはそれぞれ、東南アジア諸国連合、ヨーロッパ連合、アメリカのいずれかである。

資料Ⅴ 貿易額と国内総生産(2017年)



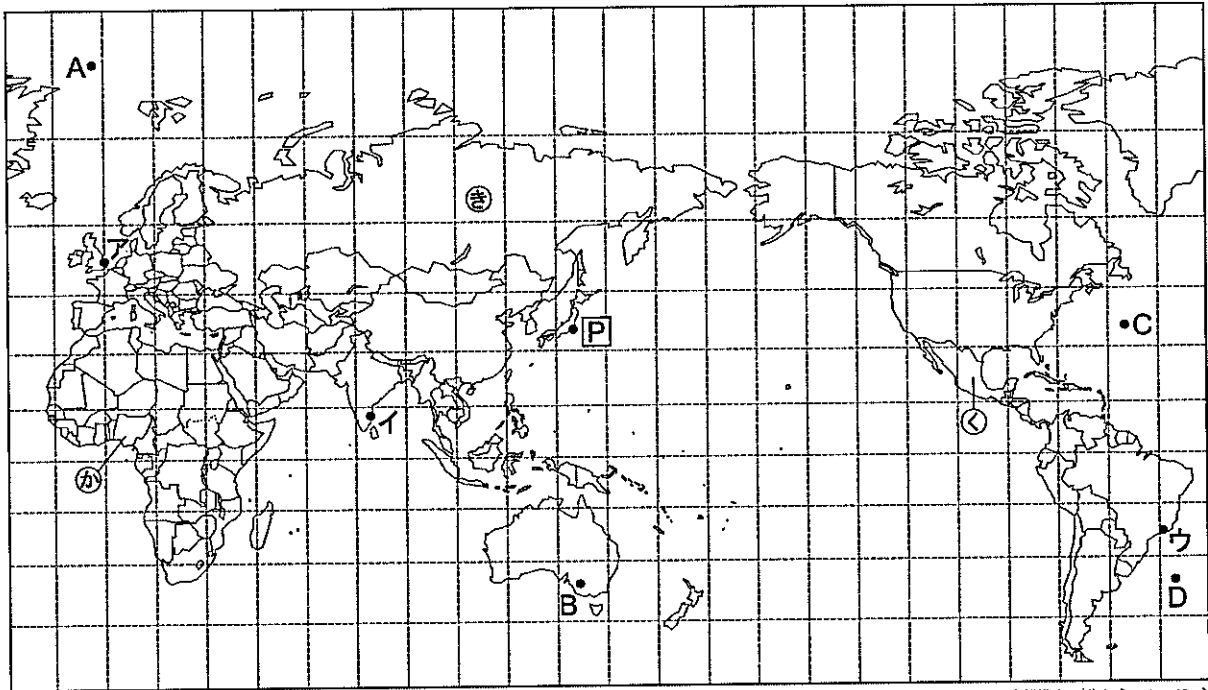
「世界国勢図会 2019/20」より作成

このうち、東南アジア諸国連合にあたるものを、A～Cから1つ選べ。ただし、東南アジア諸国連合、ヨーロッパ連合の貿易額および国内総生産は、それぞれの加盟国の合計を示したものである。

2 世界や日本の地理に関するあとの問いに答えなさい。

問1 世界の地理に関するあとの問いに答えなさい。

図1

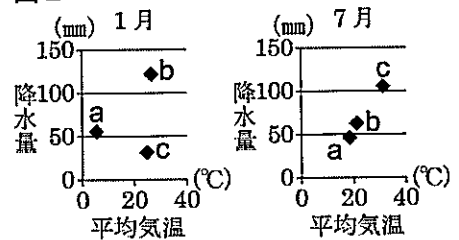


(経線、緯線は15度間隔で描かれている。)

(1) 図1の **F** の対蹠点 (地球上の正反対の地点) として適切なものを、A～Dから1つ選んで、その符号を書きなさい。

(2) 図2の a～c は、図1のア～ウのいずれかの都市の1月、7月の平均気温と降水量を示している。a～cが示している都市として適切なものを、ア～ウから1つずつ選んで、その符号を書きなさい。

図2



(「理科年表 2019」より作成)

(3) 表1は、2016年の米と小麦の生産量、輸出量のそれぞれ上位7か国を示している。表1の読み取りとそれに関連する事柄について述べた次の文の下線部ア～エのうち適切でないものを、1つ選んで、その符号を書きなさい。

世界の米と小麦の生産量はほぼ同じであるが、ア輸出量は小麦の方が多い。米の生産は、アジア州の国が上位を占め、米はイ主食として多くの人口を支えている。一方、小麦の生産は、世界のなかでウ面積の広い国が上位を占め、企業的な農業が行われている。米に比べ、小麦の生産と輸出の上位の国には重なりが多く、これらの国がエ世界の小麦の価格に与える影響は小さい。

表1

米の生産(千t)		米の輸出(千t)	
中国	211,094	タイ	9,870
インド	163,700	インド	9,869
インドネシア	79,355	ベトナム	5,211
バングラデシュ	50,453	パキスタン	3,947
ベトナム	43,112	アメリカ合衆国	3,316
タイ	26,653	ウルグアイ	900
ミャンマー	25,673	イタリア	651
世界計	756,158	世界計	40,266
小麦の生産(千t)		小麦の輸出(千t)	
中国	133,271	ロシア	25,327
インド	92,290	アメリカ合衆国	24,042
ロシア	73,295	カナダ	19,702
アメリカ合衆国	62,833	フランス	18,344
カナダ	32,140	オーストラリア	16,148
フランス	29,504	ウクライナ	11,697
ウクライナ	26,099	アルゼンチン	10,266
世界計	749,015	世界計	183,648

(「世界国勢図会」より作成)

(4) 表2は、2017年の日本における資源の輸入相手上位5か国を示している。①～③は石炭、石油、液化天然ガスのいずれかであり、Qは図1の㉞～㉠のいずれかの国である。③とQの組み合わせとして適切なものを、次のア～カから1つ選んで、その符号を書きなさい。

表2

①	②	③
サウジアラビア	オーストラリア	オーストラリア
アラブ首長国連邦	インドネシア	マレーシア
カタール	Q	カタール
クウェート	カナダ	Q
Q	アメリカ合衆国	インドネシア

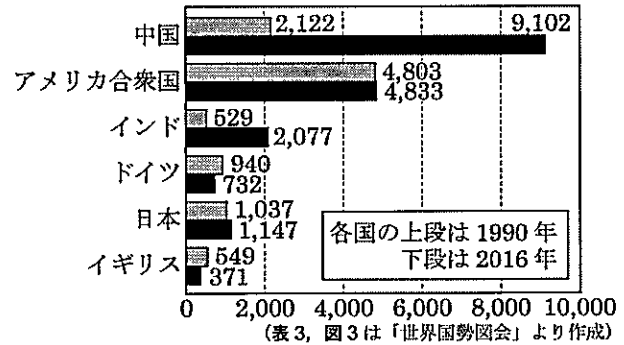
(『日本国勢図会』より作成)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
③	石炭	石炭	石油	石油	液化天然ガス	液化天然ガス
Q	㉞	㉟	㊀	㊁	㊂	㊃

(5) 表3, 図3から, あとの文X, Yが説明している国を選んで, それぞれ国名を書きなさい。

表3 主な国の総発電量と再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合 図3 主な国の二酸化炭素排出量(百万t)

	総発電量(億 kWh)		2016年の再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合(%)
	1990年	2016年	
中国	6213	62179	24.8
アメリカ合衆国	32186	43220	14.7
インド	2927	14776	16.2
ドイツ	5500	6491	29.0
日本	8573	9979	14.7
イギリス	3197	3394	24.5

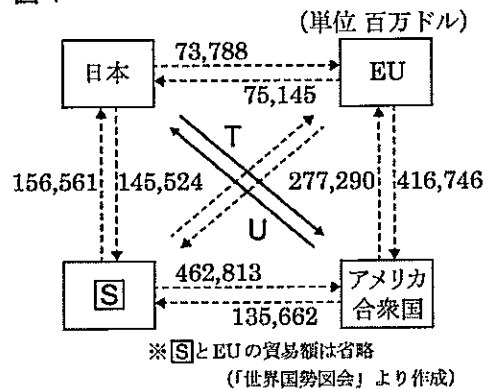


X 1990年と2016年を比較して, 総発電量は増加しているが二酸化炭素排出量は減少している。2016年の再生可能エネルギーによる発電量は, 同じ州の国より多い。

Y 1990年と2016年を比較して, 総発電量, 二酸化炭素排出量ともに増加している国の中で, 2016年の再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合は, 2番目に多い。

(6) 図4は, 2016年の日本, EU, アメリカ合衆国, [S]間の貿易額を示している。[S]には中国, オーストラリア, ブラジルのいずれかが入り, T, Uには日本とアメリカ合衆国の貿易額が入る。[S], T, Uの組み合わせとして適切なものを, 次のア~カから1つ選んで, その符号を書きなさい。

図4



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
[S]	中国	オーストラリア	ブラジル	中国	オーストラリア	ブラジル
T	606,871	58,383	136,973	132,202	190,245	35,134
U	644,933	44,490	184,558	69,303	191,277	24,162

問2 近畿・中部地方に関する次の問いに答えなさい。

(1) 図5のA-Bの断面を示した模式図として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

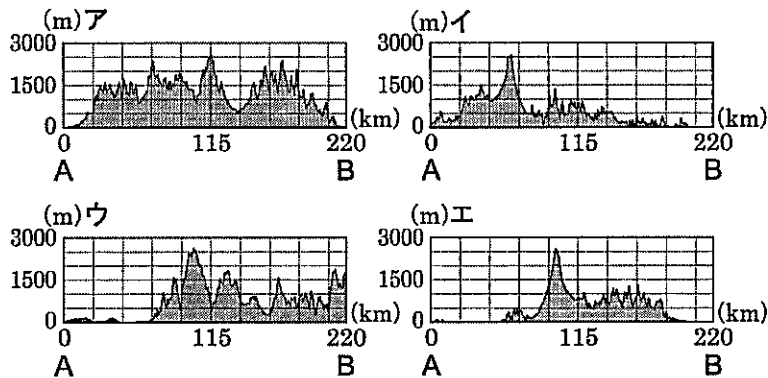
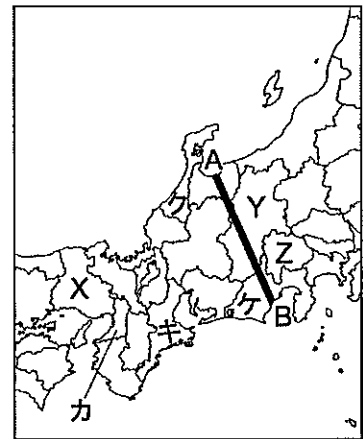


図5



(2) 次の文中の ① ~ ③ に入る語句として適切なものを、それぞれあとのア, イから1つ選んで、その符号を書きなさい。

日本では、2011年に発生した ① の後、防災対策がより進められた。図6は、地震に伴う ② 対策の標識の1つである。近い将来に発生が予測されている四国、紀伊半島から東海地方の沖合にある ③ の巨大地震では、大規模な ② の被害が考えられており、身近な地域の自然環境の特徴などを知ることが重要である。

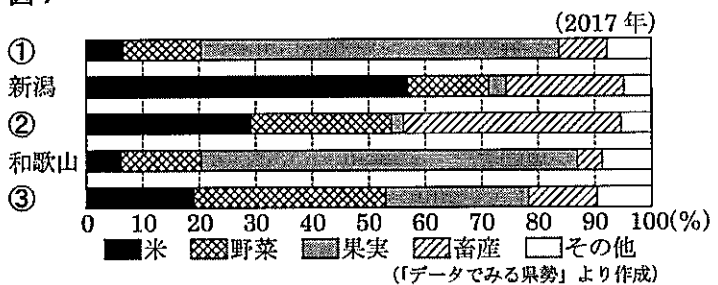
図6

諸事情により、省略します。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| ① ア 関東地震（関東大震災） | イ 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災） |
| ② ア 火災 | イ 津波 |
| ③ ア 南海トラフ | イ 日本海溝 |

(3) 図7は、県別の農業産出額に占める米、野菜、果実、畜産等の割合を示している。図7の①～③は、図5のX～Zのいずれかの県である。①～③にあたる県として適切なものを、X～Zからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

図7



(4) 表4のA～Dは、
図5のカ～ケのいずれかの府県を示している。A、Dにあたる府県を、カ～ケからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

表4

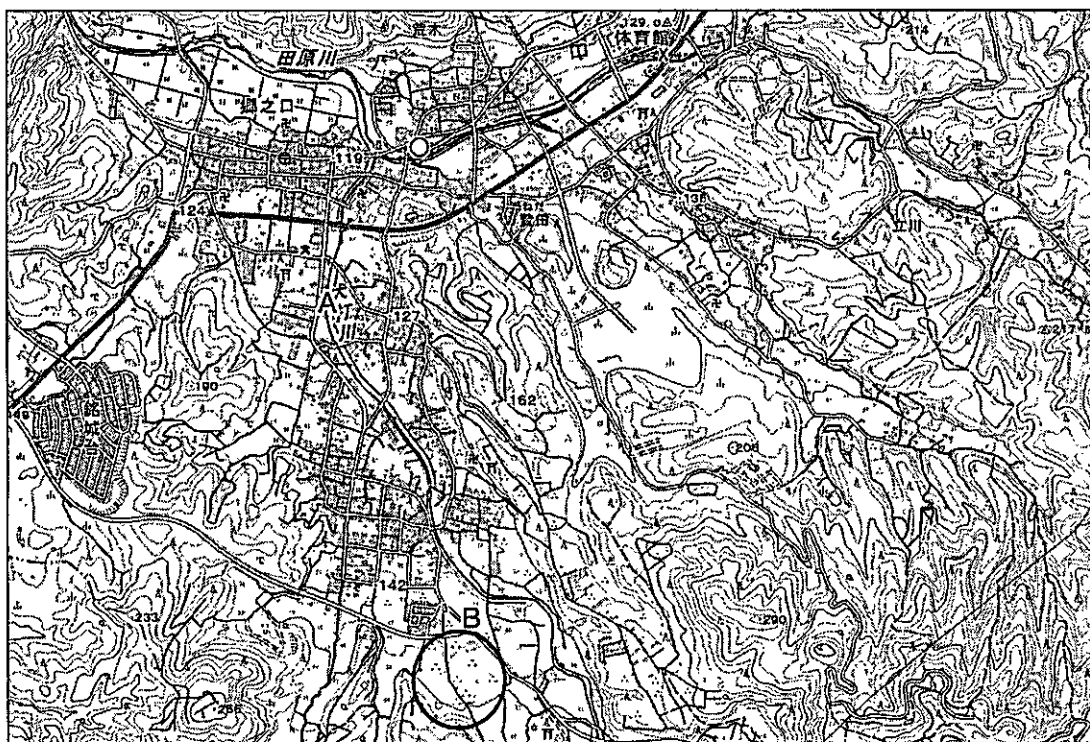
(2017年)

府県名	製造品出荷額(億円)			
	繊維工業	化学工業	金属製品	輸送用機械器具
愛知	3995	12289	15598	264951
A	1176	18307	5549	43249
B	560	11890	3960	23766
C	2051	1697	1550	1898
D	3021	19498	15967	14398
滋賀	2232	10624	4111	9489

(『データでみる県勢』より作成)

(5) 図8を見て、あとの問いに答えなさい。

図8



(2万5千分の1地形図「宇治」(2018年)を一部改変)

- ① 図8から読み取れることを述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 「郷之口」では、田原川の周辺に畑が広がっている。
 - イ 体育館の近くに、図書館と交番がある。
 - ウ 町役場から西方にある郵便局へ行く道路沿いに、城跡が2つある。
 - エ 「銘城台」には、工場が集中した工業団地が形成されている。
- ② 図8のAで、犬打川がどの方向に流れるか、東、西、南、北から1つ選んで、漢字で書きなさい。

- ③ 図8のBの地域の土地利用に関して述べた次の文中の ① , ② に入る語句の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

この地域には ① が広がっている。① は、この地域のように ② 地形や丘陵などの日当たりと水はけのよい場所に多く見られる。

- ア ① 果樹園 ② 傾斜している イ ① 果樹園 ② くぼんでいる
 ウ ① 茶畑 ② 傾斜している エ ① 茶畑 ② くぼんでいる

3

問1 次の略年表をみて、あとの各問いに答えなさい。

略年表

日本の時代区分	年(西暦)	鳥取県に関連するできごと
原始・古代	紀元前後	(b) <u>妻木晩田遺跡に人が住み始める</u>
	(a) <u>759</u>	(c) <u>因幡国庁で国司であった大伴家持が歌をよむ</u>
中世	1258 ↑↓ (d)	伯耆国東郷荘の荘園が分割される
(e) <u>近世・近代</u>	1617 ↑↓ (f)	池田光政が鳥取藩主に任ぜられる
	1868	鳥取藩士が官軍として戊辰戦争に参加する

「鳥取県中学校歴史資料集」より

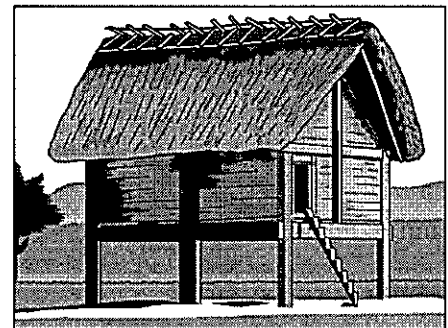
- (1) 略年表中の下線部(a)に関連して、次の文1中の (A), (B) にあてはまる数字を答えなさい。ただし、文1中の (A) には、同じ数字が入るものとする。

文1

759年は (A) 世紀で、(A) 世紀は (B) 年から始まる。

- (2) 略年表中の下線部(b)に関連して、収穫した稲を蓄えるためにつくられた右の写真のような建物を何というか、答えなさい。

写真



「とっとりの一と」ホームページより

(3) 略年表中の下線部(c)に関連して、この頃の日本のできごとを説明した文として、最も適切なものを、次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本独自の絵画(やまと絵)が生まれ、貴族の住居として寝殿造が完成した。
- イ 戦いの拠点であった城が急速に発達し、山城から平山城や平城へと変化した。
- ウ 権威を示す象徴であった古墳にかわり、法隆寺などの寺院が重視されるようになった。
- エ 仏教の力で国を守り、不安を取り除くため、都に東大寺が建てられた。

(4) 略年表中の(d)の期間に活躍した人物について説明した文として、最も適切なものを、次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。また、その人物名を答えなさい。

ア

私は、京都で禪の修行をしながら水墨画を学び、明にわたり、帰国後、「秋冬山水図」など、大胆な画風による作品を生み出しました。

イ

私は、たび重なる渡航の失敗によって失明しましたが、日本に正式な戒律(修行のきまりごと)を授け、のちに、唐招提寺を開きました。

ウ

私は、日宋貿易に力を入れ、航路の安全を確保するために瀬戸内海の航路を整え、大輪田泊を修築しました。

エ

私は、小野妹子らを遣隋使としてつかわし、隋の進んだ政治のしくみや文化を取り入れるため、正式な国交を目指しました。

(5) 略年表中の下線部(e)に関連して、次の文2は、江戸時代の交通の整備について説明したものである。文2中の(A)、(B)にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

文2

陸上交通では、大名が参勤交代をすることなどから、五街道が定められた。地方の街道もしだいに整備され、(A)。水上交通では、東北地方の米などを、日本海沿岸・瀬戸内海をまわって(B)へ運ぶ西廻り航路などがひらかれた。

- ア (A) 惣(惣村)がつくられた (B) 大阪
- イ (A) 宿場町や門前町が発達した (B) 大阪
- ウ (A) 惣(惣村)がつくられた (B) 江戸
- エ (A) 宿場町や門前町が発達した (B) 江戸

(6) 略年表中の(f)の期間に起こった次のア～エのできごとを、古いものから順に並べ、記号で答えなさい。

- ア アメリカの東インド艦隊司令長官、ペリーが浦賀に来航した。
- イ 幕府は、ポルトガル船の来航を禁止し、大名に沿海の警備を命じた。
- ウ 幕府は、異国船打払令を出して、外国船を追いはらう方針を示した。
- エ 長州藩が関門海峡を通る外国船を砲撃し、翌年、報復攻撃を受けた。

問2 次の略年表をみて、あとの各問いに答えなさい。

略年表

年(西暦)	日本のできごと
1885	(a) <u>内閣制度</u> ができる
↕ (b)	
1918	(c) <u>原敬</u> 内閣の成立
↕ (d)	
1960	<u>池田勇人</u> 内閣の成立
↕ (e)	
1972	<u>田中角栄</u> 内閣の成立
↕ (f)	
2012	<u>安倍晋三</u> 内閣(第二次)の成立

(1) 次の文1は、略年表中の下線部(a)に関連する人物について説明したものである。この人物の名前を答えなさい。

文1

長州藩(山口県)の出身で、幕末には倒幕運動で活躍しました。1882年ごろから政治のトップリーダーとなり、大日本帝国憲法をつくりました。そして、憲法作成のためのヨーロッパへの留学経験などが評価され、初代の内閣総理大臣になりました。

(2) 次の文2は、略年表中の(b)の期間に、日本が日露戦争に勝利し、欧米諸国との条約改正が達成されたことを説明したものである。文2中の(A)、(B)にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

文2

1911年、(A)外務大臣のもと、日米間などで新たな通商航海条約が結ばれ、日本は(B)に成功し、欧米諸国との条約改正が達成された。

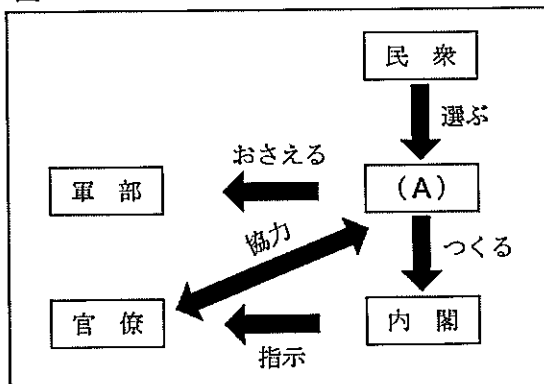
- ア (A) 小村寿太郎 (B) 関税自主権の回復
- イ (A) 小村寿太郎 (B) 領事裁判権の廃止
- ウ (A) 陸奥宗光 (B) 関税自主権の回復
- エ (A) 陸奥宗光 (B) 領事裁判権の廃止

- (3) 次の文3は、略年表中の下線部(c)の人物が組織した内閣の特徴について説明したものである。また、あとの図は、大正デモクラシーの時期の政治のようすを表したものである。文3中の(A)および図中の(A)に共通してあてはまる語句を答えなさい。

文3

米騒動で示された民衆の力の大きさを背景に、立憲政友会りっけんせいゆうかいの原敬は内閣を組織した。原内閣は、大部分の閣僚かくりょうを衆議院の第一党である立憲政友会の党員がしめる、初めての本格的な(A)内閣であった。

図



- (4) 次の表は、略年表中の(d)の期間の自作地・小作地の割合を示したものである。1949年の自作地の割合が、1941年に比べて増えている理由を、あとの条件に従って説明しなさい。

表

	自作地(%)	小作地(%)
1941年	53.8	46.2
1949年	86.9	13.1

条件

- ・「農地改革が行われ、」という書き出しに続けて、20字以上30字以内で答えること。
- ・句読点も字数に数えること。

- (5) 略年表中の(e)の期間の日本について説明した文として、最も適切なものを、次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本の国民総生産(GNP)は、資本主義国のなかでアメリカにつぐ第2位になった。
- イ ガス・水道・電気が家庭にも普及し、ラジオ放送も始まった。
- ウ 株価や地価が異常に高くなり、景気が良くなったが、バブル経済が崩壊した。
- エ 官営の八幡製鉄所がつくられ、鉄鋼の生産を始めるなど、重工業が発達した。

- (6) 略年表中の(f)の期間に起こった次のア～エのできごとを、古いものから順に並べ、記号で答えなさい。

- ア 冷戦の終結
- イ 石油危機
- ウ イラク戦争
- エ ヨーロッパ連合(EU)発足

4 歴史について、次の問1、問2に答えなさい。

問1 古代から近世の日本について、次の1～4に答えなさい。

- 1 写真①の石見神楽には、奈良時代につくられた歴史書に書かれている神話を題材にした演目がある。歴史書の名称を、漢字3字で答えなさい。

写真①



- 2 資料①の下線部の「軍事と造作」のうち、「造作」は平安京の造営をさしている。「軍事」について説明した下の文の **A** , **B** にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、年表①を参考に、下のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料①

桓武天皇の命令で、藤原緒嗣と菅野真道という二人の貴族が、よい政治について議論した。緒嗣は「現在、民衆が苦しんでいるのは軍事と造作のためです。この二つを停止すれば民衆は助かるでしょう」と述べた。
(「日本後紀」より引用。読みやすく改めてある)

年表①

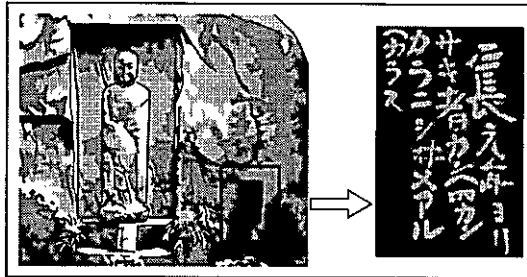
年	できごと
712	出羽国が設置される
724	多賀城が築かれる
797	坂上田村麻呂が、征夷大將軍になる
802	胆沢城が築かれる

軍事とは、朝廷の支配が及んでいなかった **A** に住んでいた **B** と呼ばれた人々を征服するための遠征などをさしている。

- ア A…東北地方 B…蝦夷 イ A…朝鮮半島 B…蝦夷
ウ A…東北地方 B…渡来人 エ A…朝鮮半島 B…渡来人

- 3 写真②の石碑には、1428年(正長元年)に土倉や酒屋が襲われた土一揆のときの宣言文が刻まれており、宣言文を現代語にしたものが資料②である。土倉や酒屋はなぜ襲われたのか、解答欄に合うように答えなさい。

写真②

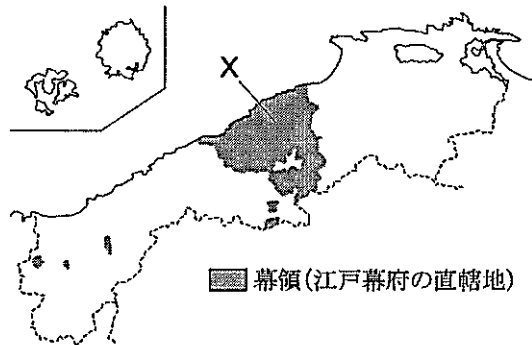


資料②

正長元年以前の借金は、神戸四か郷では帳消しとなった

- 4 略地図①にある「X」の地域が、江戸幕府により幕領(直轄地)とされた目的の一つを、写真③が何かを明らかにして、25字以内で答えなさい。

略地図① 島根県にあった幕領(直轄地)
(17世紀中頃)



(「NAVIしまね」などより作成)

写真③



(東京国立博物館ホームページより)

問2 近代のおもなできごとを示した年表②を見て、下の1～5に答えなさい。

年表②

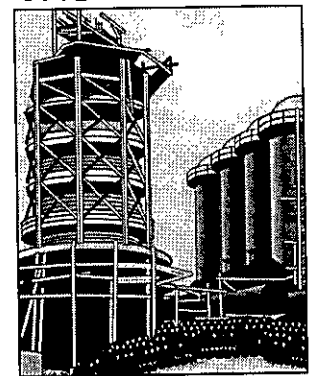
年	おもなできごと
1867	大政奉還
1890	第1回帝国議会開催
1894	(b) 日清戦争始まる
1904	日露戦争始まる
1914	第一次世界大戦始まる
1925	日ソ基本条約調印
	(d) 治安維持法公布
	男子普通選挙の実現
1931	満州事変起こる
1932	(e) 海軍の青年将校が首相を襲撃
1937	日中戦争始まる
1939	第二次世界大戦始まる

1 次のア～ウは、年表②中の(a)の期間に起きたできごとである。年代の古い順に並べて、記号で答えなさい。

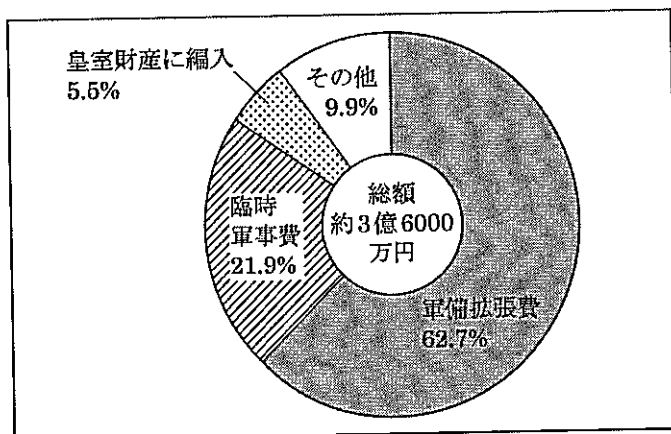
ア 大日本帝国憲法の発布 イ 内閣制度の発足 ウ 民撰議院設立建白書の提出

2 下線部(b)に関連して、写真④は日清戦争後の1901年に操業を開始した施設である。写真④の施設でつくられたものは何か。グラフ①、グラフ②を参考にして、漢字で答えなさい。

写真④

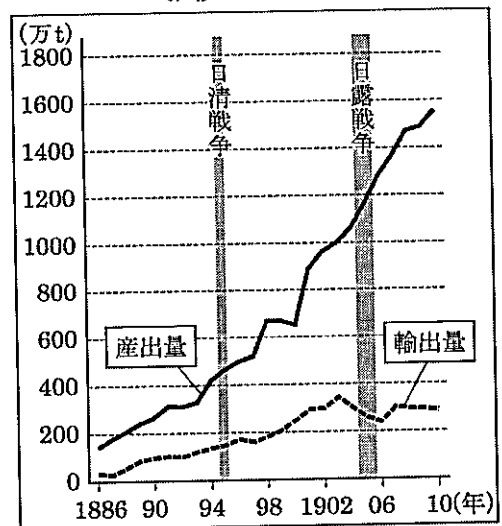


グラフ① 日清戦争の賠償金の使いみち



(「岩波講座 日本歴史」などより作成)

グラフ② 日本の石炭の産出量と輸出量の推移



(「近代日本経済史要覧」より作成)

3 年表②中の(c)の期間における日本について述べた文として適当でないものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 藩閥勢力を打倒し、憲法に基づく政治を守ることをスローガンとする運動が起こった。
- イ 中国（中華民国）に二十一か条の要求を提示し、山東省のドイツ権益などを得た。
- ウ 労働運動や農民運動が活発になり、農村で小作料の引き下げを求める小作争議も起こった。
- エ ガス・水道・電気などが家庭に普及し、テレビ放送が始まり新聞と並ぶ情報源となった。

4 下線部(d)の治安維持法が1925年に制定された目的は何か。図①を参考にして、次の文の にあてはまる語を下のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。ただし、 には同じ語が入る。

図① ロシアの旧勢力である皇帝や資本家を一掃するレーニンを描いた風刺画

男子普通選挙の実現を前にして、 思想の広まりを警戒した政府は、 運動を取り締まるために治安維持法を制定した。



- ア 自由主義
- イ 社会主義
- ウ 帝国主義
- エ 資本主義

5 資料③を参考にして、下線部(e)の事件名を答えなさい。また、下線部(e)の事件は、国内の政治にどのような影響を与えたか、表①、表②を参考にして、15字以内で答えなさい。ただし、「政党」という語を用いること。

資料③ 1932年の事件を報じる新聞記事

諸事情により、省略します。

表① 1927年～1936年の内閣総理大臣(首相)

在任期間(年)	首相	首相の所属
1927～1929	田中 義一	立憲政友会
1929～1931	浜口 雄幸	立憲民政党
1931	若槻礼次郎	立憲民政党
1931～1932	犬養 毅	立憲政友会
1932～1934	斎藤 実	海軍
1934～1936	岡田 啓介	海軍

表② 1932年の事件前後の内閣構成員比較

国務大臣の所属	1931年 12月末	1932年 1月初め
立憲政友会	9	3
立憲民政党	0	1
貴族院	1	5
軍部	2	2
その他	0	1

(「日本史要覧」などより作成)

- 5 Kさんのクラスでは、公民の学習のまとめとして、模擬選挙を行うことにした。最初に各班で模擬政
党を結成し、公約を一つずつ考えた。次は、各党が考えた公約である。これについて、あとの問1～問
5に答えなさい。

ア党：医療制度を充実させ、安心して健康に暮らせる社会をめざします。

イ党：地方自治へのさらなる住民参加を呼びかけ、地域活性化を推進します。

ウ党：企業間の健全な競争をうながし、経済の発展に努めます。

エ党：国際社会と協力しながら、持続可能な社会の形成に努めます。

オ党：食料の安定供給のため、食料自給率を向上させます。

- 問1 ア党の公約に関連して、自己決定の観点から、医師は治療方法などについて患者に十分な説明を行
うべきだと考えられている。このような考え方を何というか。次の1～4から一つ選び、記号で答え
なさい。

- 1 メディアリテラシー
- 2 クーリング・オフ
- 3 フェアトレード
- 4 インフォームド・コンセント

- 問2 イ党では、公約を考えるにあたって、各自が興味をもったことについて調べることにした。次は、
イ党に所属するKさんが作成したメモである。(あ)に適切な語を補い、文を完成させなさい。

<メモ>

- 中学生も住民投票

平成15年5月11日、長野県^{ひがや}平谷村で、市町村合併の賛否を問う住民投票が実施された。こ
の住民投票では、事前に制定された条例にもとづいて、中学生にも投票の資格が与えられ、実
際に投票を行った。

- 感想

地方自治は「(あ)の学校」と言われるが、平谷村の中学生にとって、この経
験は地方自治について、そして、(あ)について考えるきっかけになったのではないか
と思う。

- 問3 ウ党の公約に関連して、企業の健全な競争をうながすために制定された独占禁止法の運用を担当す
る行政機関を何というか。答えなさい。
- 問4 エ党の公約について、「持続可能な社会」とはどのような社会のことか。「現在の世代」と「将来の
世代」という二つの語を用いて説明しなさい。

問5 Kさんのクラスでは模擬選挙の前に、公開討論会を行うことにした。次は、才党が公開討論会で使用するポスターと、原稿である。原稿中の に適切な語句をおぎない、文を完成させなさい。

<ポスター>

日本の食料自給率の向上に向けて

【私たちが考えた具体的政策】

- ・ 米の生産者と、製粉業者、パンや菓子といった商品のメーカー・小売業者が連携して、米粉の利用を促進する体制を確立する。
- ・ 米の消費量を増やすため、お米・ごはん食の栄養・健康面でのよさなどをわかりやすく紹介するパンフレットを作成する。

【日本の食料自給率の現状】

資料Ⅰ 日本の食料自給率の推移
(供給熱量ベース)

(%)

1965 1975 1985 1995 2005 2015 (年度)

(農林水産省資料により作成)

資料Ⅱ 日本の品目別食料自給率の変化
(供給熱量ベース)

品目	1965年度	2015年度
米	100	99
畜産物	47	17
油脂類	33	3
小麦	28	15
魚介類	110	62
野菜	100	76

(農林水産省資料により作成)

資料Ⅲ 国民1人・1日当たり供給熱量の変化

(kcal)

1200 1000 800 600 400 200 0

■ 1965年度 □ 2015年度

米 畜産物 油脂類 小麦 魚介類 野菜

(農林水産省資料により作成)

(注) 資料Ⅰ～Ⅲにおける供給熱量とは、国民に対して供給された食料の重量を熱量に換算して示したものです。

<原稿>

- ・ 資料Ⅰから資料Ⅲをふまえて、私たちが考えた政策を発表します。
- ・ 資料Ⅰから、日本の食料自給率は、1965年度から2015年度にかけて低下していることが読み取れます。
- ・ 資料Ⅱと資料Ⅲから、 ことが食料自給率の低下の一因であると言えます。
- ・ 以上のことから、食料自給率を向上させるためには、お米・ごはん食を奨励することが有効であると考えます。

- 6 ある学級の社会科の授業で、「裁判と国民とのかかわり」というテーマで班に分かれて学習しました。次の会話は、太郎さんたちの班が、裁判員制度に関する新聞記事の一部を見ながら話したときのものです。下の資料Ⅰは、この班が裁判員制度について調べた内容の一部です。あとの問1～問3に答えなさい。

太郎さん：①公正な裁判を行うために日本では様々な制度が整えられているよね。

次郎さん：こんな新聞記事を見つけたよ。裁判員制度が導入されて10年が経過したんだって。この記事によると、福島地方裁判所で裁判員経験者と裁判官や弁護士らの意見交換会があって、この制度について「有意義な経験」と評価しているよ。

花子さん：どのような点が有意義だったんだろうね。

咲子さん：この制度を10年間行ってきて、課題はなかったのかな。

太郎さん：国民が参加する制度が導入されたこの裁判員制度について調べてみようよ。

諸事情により、省略します。

(2019年5月22日付 朝日新聞による。)

資料Ⅰ

〔裁判員制度の内容〕

- ・くじで選ばれた20歳以上の国民が、地方裁判所で行われる特定の②刑事裁判に参加し、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合はどのような刑にするのかを裁判官と一緒に決める制度である。

〔③裁判員制度導入の意義〕

- ・裁判の内容に国民の視点、感覚が反映され、司法に対する国民の理解が深まる。

問1 下線部①に関して、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の資料Ⅱは、司法権の独立に関する日本国憲法第76条の一部を示しています。この資料Ⅱの中の

a

と

b

に当てはまる語をそれぞれ書きなさい。

資料Ⅱ

すべて裁判官は、その a に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び b にのみ拘束される。

(2) 日本の裁判では、一つの事件について3回まで裁判を受けられる三審制がとられています。それはなぜですか。その理由を、簡潔に書きなさい。

問2 下線部②に関して、次のア～エのうち、日本国憲法に基づき保障されている被疑者・被告人の権利として適切なものを全て選び、その記号を書きなさい。

- ア どのような場合でも、裁判官の出す令状がなければ逮捕されない。
- イ どのような場合でも、自己に不利益な供述を強要されない。
- ウ どのような場合でも、拷問による自白は証拠とならない。
- エ どのような場合でも、弁護人を依頼することができる。

問3 下線部③に関して、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 花子さんは、最高裁判所のウェブページに掲載されている報告書を基に、裁判官裁判（裁判官のみで判決を決める裁判）と裁判員裁判のそれぞれの判決内容を調べ、次の表Ⅰ・Ⅱを作成しました。花子さんは、資料Ⅰと表Ⅰ・Ⅱを基に、裁判員制度の導入の成果を下のようにまとめました。花子さんのまとめの中の と に当てはまる語はそれぞれ何ですか。表Ⅰ・Ⅱを基に、あとのア～エの組み合わせのうちから最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。また、花子さんのまとめの中の には、どのような内容が当てはまると考えられますか。資料Ⅰを基に適切な内容を書きなさい。

表Ⅰ

執行猶予がつく割合

犯罪の種類	裁判官裁判(%)	裁判員裁判(%)
殺人既遂	5.0	8.2
殺人未遂	30.1	34.5
傷害致死	10.8	10.2
強盗致傷	8.2	12.8
放火既遂	24.7	31.8

執行猶予：刑罰が言い渡された者に対し、事情に応じて一定期間刑罰を執行せず、その期間罪を犯さず過ごせば実刑を科さないことにする制度。

表Ⅱ

実刑のうち最も多い人数の刑期

犯罪の種類	裁判官裁判	裁判員裁判
殺人既遂	11年より長く13年以下	11年より長く13年以下
殺人未遂	3年より長く5年以下	5年より長く7年以下
傷害致死	3年より長く5年以下	5年より長く7年以下
強盗致傷	3年より長く5年以下	5年より長く7年以下
放火既遂	3年より長く5年以下	3年より長く5年以下

(最高裁判所ウェブページによる。)

花子さんのまとめ

裁判員裁判は、裁判官裁判に比べて、執行猶予がつく割合は **A** 傾向がみられ、実刑のうち最も多い人数の刑期は **B** 傾向がみられる。これらのことから、裁判員裁判の方が軽重の双方向で判断の幅が広がっていることがうかがえる。このことは、国民が判決を裁判官と一緒に決めることで **C** ことによる結果であると考えられ、裁判員制度を導入した成果であるといえる。

- ア $\begin{cases} A & \text{高くなる} \\ B & \text{短くなる} \end{cases}$ イ $\begin{cases} A & \text{高くなる} \\ B & \text{長くなる} \end{cases}$ ウ $\begin{cases} A & \text{低くなる} \\ B & \text{短くなる} \end{cases}$ エ $\begin{cases} A & \text{低くなる} \\ B & \text{長くなる} \end{cases}$

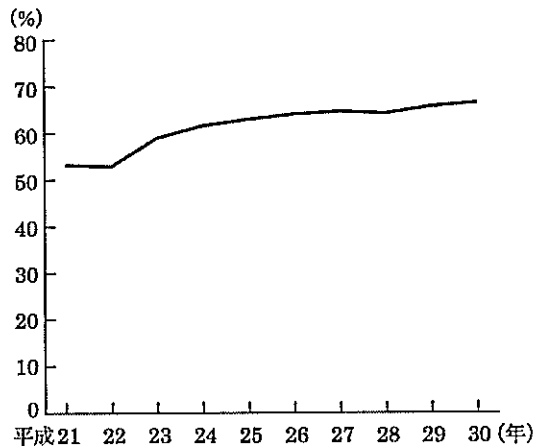
(2) 咲子さんは、裁判員制度に対する国民の意識について調べ、次のグラフⅠを見付けました。咲子さんはグラフⅠを基に、裁判員候補者の辞退率の上昇傾向が続いていることが裁判員制度の課題の一つであると考えました。この課題を解決するためにさらに調べ、グラフⅡ・Ⅲを見付けました。グラフⅡ・Ⅲは、裁判員を経験した人に、裁判員に選ばれる前の気持ちと裁判員として裁判に参加した感想を聞いた結果をそれぞれまとめたものです。咲子さんはグラフⅡ・Ⅲを踏まえて、この課題を解決するための提案をすることにしました。あなたならどのような提案をしますか。条件1・2に従って書きなさい。

条件1 グラフⅡ・Ⅲを踏まえて書くこと。

条件2 この課題を解決するために実施する具体的な方法を挙げて書くこと。

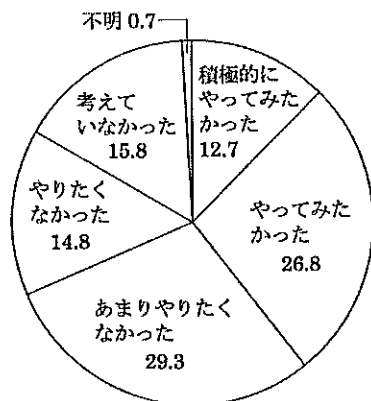
裁判員候補者の辞退率の推移

グラフⅠ



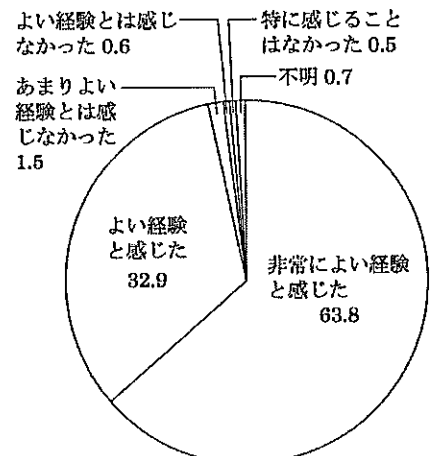
グラフⅡ

裁判員に選ばれる前の気持ち (%) (平成30年)



グラフⅢ

裁判員として裁判に参加した感想 (%) (平成30年)



(最高裁判所ウェブサイトによる。)

1	問 1					
	問 2					
	問 3	i 群				
		ii 群				
	問 4	資料Ⅲ				
		資料Ⅳ				
	問 5					

2	問 1	(1)		
		(2)	a	
			b	
			c	
		(3)		
		(4)		
		(5)	X	
			Y	
	(6)			
	問 2	(1)		
		(2)	①	
			②	
			③	
		(3)	①	
			②	
			③	
		(4)	A	
			D	
		(5)	①	
			②	
③				

3	問 1	(1)	A												
			B												
		(2)													
		(3)													
		(4)	記号												
			人物												
	(5)														
	(6)	→ → →													
	問 2	(1)													
		(2)													
		(3)													
		(4)	農地改革が行われ、												
															10
															20
													30		
(5)															
(6)	→ → →														

4	問 1	1												
		2												
		3	土倉や酒屋は											
			を営んでいたから。											
	4													
														25
	問 2	1	→ →											
		2												
		3												
		4												
		5	事件名											
影響														
												15		

5	問 1	
	問 2	
	問 3	
	問 4	
	問 5	

6	問 1	(1)	a		
			b		
		(2)			
	問 2				
	問 3	(1)	記号(AとB)		
			内容(C)		
		(2)			

1	問1	せきどう	
		エ	
	問2	D	
		季節風	
	問3	i群	イ
		ii群	ケ
	問4	資料Ⅲ	C
		資料Ⅳ	P
	問5	ASEAN	
		A	

2	問1	(1)	D	
		(2)	a	ア
			b	ウ
			c	イ
		(3)	エ	
		(4)	オ	
	(5)	X	ドイツ	
		Y	インド	
	(6)	エ		
	問2	(1)	ア	
		(2)	①	イ
			②	イ
			③	ア
		(3)	①	Z
			②	X
			③	Y
		(4)	A	ケ
			D	カ
(5)		①	イ	
		②	北	
		③	ウ	

3	問1	(1)	A	8
			B	701
		(2)	高床倉庫	
		(3)	エ	
		(4)	記号	ア
			人物	雪舟
	(5)	イ		
	(6)	イ → ウ → ア → エ		
	問2	(1)	伊藤博文	
		(2)	ア	
		(3)	政党	
		(4)	(例) 政府が地主の農地を買い上	
		(5)	ア	
		(6)	イ → ア → エ → ウ	

4	問1	1	古事記		
		2	ア		
		3	(例) 土倉や酒屋は高利貸を営んでいたから。		
		4	(例) 石見銀山でとれる銀を用いて、銀貨をつくるため。		
	問2	1	ウ → イ → ア		
		2	鉄鋼		
		3	エ		
		4	イ		
		5	事件名	五・一五事件	
			影響	(例) 政党中心の政治を崩壊させた。	

5	問1	4	
	問2	民主主義	
	問3	公正取引委員会	
	問4	(例) 現在の世代と将来の世代がともに質の高い生活を送ることができる社会。	
	問5	(例) 自給率の高い米の供給熱量が減少した	

6	問1	(1)	a	良心	
			b	法律	
		(2)	(例) 慎重に判断して、間違いをなくすため。		
	問2	イ, ウ, エ			
	問3	(1)	記号(AとB)	イ	
			内容(C)	(例) 裁判の内容に国民の視点, 感覚が反映された	
	(2)	(例) 裁判員を経験する前は裁判員制度に対する関心が低い, 実際に経験してみたらよかったと感じている人が多いことから, 裁判員経験者によかったと感じた経験を話してもらう講演会を開く。			

- 1 問2 朱印船貿易が開始されたのは17世紀の初めである。
- 問3 飛鳥文化は、聖徳太子が政治を行っていた7世紀初めに栄えた。
- ii 群 (カ)の農村に惣がつくられたのは室町時代、(キ)の墾田永年私財法をだしたのは743年(奈良時代)、(ク)の仮名文字がつくられたのは平安時代のことである。
- 問4 資料Ⅲ 人口密度=人口÷面積なので、面積は人口÷人口密度で算出できる。よって、4か国の面積が大きい順に、 $B > D > C > A$ になる。資料Ⅳ 原油が輸出額の6割以上を占めるQが産油国のサウジアラビア、金とカカオ豆の輸出額が多いことからRはガーナ、鉄鉱石や石炭などの工業原料の輸出額が多いのでSがオーストラリアであることがわかる。残ったPがマレーシアで、近年、工業化が進み機械類の輸出が増えてきた。
- 問5 貿易額が一番多いBは加盟国が多いヨーロッパ連合、Cは国内総生産が世界第1位のアメリカである。残るAが東南アジア諸国連合で、安定した経済成長をとげ、貿易額では日本を超えている。

- 2 問1 (2) 図2中のaは1月と7月の降水量の差が小さいため、一年を通して雨が降る温帯の西岸海洋性気候に属しているアのロンドン。bは1月と7月の平均気温に大きな差がないため熱帯のサバナ気候にあたるが、1月に雨季があることから南半球に位置するウのリオデジャネイロ。cは7月の平均気温が高く、また7月に雨季があることから熱帯のサバナ気候で北半球に位置するイのチェンナイ。

(3) ア：世界の米と小麦の生産量はほぼ同じであるが、輸出量は米が40,266千t、小麦が183,648千tで小麦の方が多い。

イ：米はアジア州の国々の主食であり、多くの人口を支えていると言える。

ウ：小麦の生産は、中国、ロシア、アメリカ合衆国、カナダなど面積の広い国で盛んである。

- (4) ㊦はナイジェリア、㊧はロシア、㊨はメキシコを示しており、Qにはロシアがあてはまる。表2中の①は上位4か国が西アジアの国であることから石油。②はインドネシアが世界有数の石炭生産国であることから石炭。残る③が液化天然ガスである。

- (5) X 総発電量が増加しており、二酸化炭素排出量が減少している国は、ヨーロッパ州のドイツとイギリス。このうち2016年の再生可能エネルギーによる発電量はドイツの方が多い。

Y 総発電量と二酸化炭素排出量ともに増加している国は中国、アメリカ合衆国、インド、日本。このうち2016年の再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合が2番目に大きい国はインド。

- (6) 中国、オーストラリア、ブラジルのうち、日本との貿易額が輸出・輸入ともに1000億ドルを超えている国は中国である。また、日本はアメリカ合衆国との貿易では輸入額よりも輸出額の方が多い。

- 問2 (1) 中部地方には標高3000mにおよぶ飛騨・木曾・赤石山脈が連なっている。
- (3) ①は果実の割合が大きいことから、ぶどうやももなどの生産が盛んなZの山梨県。②は大消費地に近く、多様な農業が展開されているXの兵庫県。③は野菜の割合が大きいことから、キャベツやレタスなどの抑制栽培が盛んなYの長野県。
- (5) ① ア：「郷之口」で田原川の周辺に広がっているのは田。よって、誤り。
ウ：町役場から西方にある郵便局へ行く道路沿いに2つあるのは記念碑なので誤り。
エ：「銘城台」に工業団地が形成されているかが図8から読み取れないので誤り。
- ② 図8に示された標高点から北が下流である。
- ③ 図8に示された地図記号は茶畑。また地形図の等高線は土地の形ではなく高さを表すものである。

- 3 問1 (6) アは1853年、イは1639年、ウは1825年、エは1864年のできごと。
問2 (4) GHQが指導した農地改革で政府は地主の農地を買い上げて小作人に安く売り渡したため、自作農の割合が増えた。また、これにより地主の地位が下がり農村の民主化が進んだ。
(6) ア 冷戦は1989年に行われたマルタ会談で終結が宣言された。
イ 石油危機は1973年に石油産出国が輸出制限をしたことで起きた世界的な経済混乱。
ウ イラク戦争は2003年にアメリカを中心とした連合軍がイラクを攻撃し、当時の政権を崩壊させた。
エ ヨーロッパ連合(EU)は1993年に発足した。

- 4 問1 4 江戸幕府は金の産出地である佐渡、銀の産出地である石見、銅の産出地である足尾などの都市を貨幣の原料の確保のため幕領(直轄地)とした。
問2 1 アは1889年、イは1885年、ウは1874年のできごとである。
5 1932年5月15日に起こった、海軍の青年将校が犬養毅首相を殺害した事件を五・一五事件と呼ぶ。犬養首相は立憲政友会内閣を組織したが、最後の政党内閣となった。

- 5 問2 住民が身近な地域の問題を通して民主主義を体得することができることから、地方自治は「民主主義の学校」と言われる。
問4 持続可能な社会は、将来の世代が必要なものを損なわずに、現在の世代の要求を満たす開発が行われている社会のことである。
問5 資料Ⅱから、米の食料自給率がほかの品目よりも高いことが読み取れる。また資料Ⅲから、国民1人・1日当たり供給熱量が、米については低下していることが読み取れる。

- 6 問1 (2) 三審制は、より慎重で公正な裁判を行うために導入されている制度である。
問2 ア：日本国憲法第33条で逮捕の制約について定められているが、「現行犯として逮捕される場合を除く…」と規定されている。よって、誤り。
問3 (1) C 裁判員裁判は国民の中から選ばれた人が裁判員として参加できるため、国民の意見や感覚を反映でき、多くの人が共感できる判決が出ると考えられている。
(2) グラフⅡの裁判員に選ばれる前の気持ちでは「あまりやりたくなかった」と答える人の割合が多いこと、グラフⅢの裁判員として裁判に参加した感想では「非常によい経験と感じた」と答える人の割合が多いことが読み取れる。裁判員裁判について国民の関心を高める取り組みで、課題である裁判員候補者の辞退率の上昇を解決できると考えられる。